

役員立候補者等公示

公示番号－ 4

立候補役職名	会員理事			
(ふりがな)	きたむら みちひろ	性別	生年月日	年齢
氏名	北村 満広	男	1977年7月27日	45 歳
勤務先名	社会福祉法人美深福祉会 地域生活支援センターのぞみ			
会員番号	33582	市町村	美深町	道北 地区支部
主な活動歴	2004年10月 社会福祉法人美深福祉会入社 現在地域生活支援センターのぞみ 相談支援専門員 兼 共同生活援助事業所共生の里 支援課長 2012年4月～ ばあとなあ北海道登録（現在後見類型 1 件、保佐類型 2 件受任） 2021年6月～ 北海道社会福祉士会理事（現場実習指導者養成研修委員会北海道ブロック委員長）			
立候補理由・抱負	私は現在まで障がい福祉サービス事業所にて支援職員、相談支援専門員として従事し、北海道社会福祉士会では2021年より理事として、現場実習指導者養成研修委員会の委員長、ばあとなあ運営委員会の担当理事として活動しております。立候補の大きな理由として、私自身が社会福祉士の理事として、会員としての活動を通して、自身の意欲の向上や成長を感じているからです。福祉職として実践を行う上で、私は連携協働を不可欠なものであると思っております。社会福祉士の活動を通して、色々な方との出会いは、実践現場で連携協働を行う上で大きな糧となっております。現在社会福祉士会の入会率は高い状況とはいえません。社会福祉士は資格取得後の研鑽によって専門性が確立されると思っております。そしてその研鑽の場として社会福祉士会は大きな役割を持ちます。社会福祉士という仲間とのつながりを、会員理事として発信できればと思っております。			
推薦者 1	長濱 章雄	会員番号	33722	道北 地区支部
推薦理由	北海道社会福祉士会は職能団体であることから、専門職としての力量は極めて重要となります。専門職としての価値・知識・技術を身につけることはもちろん、それらを裏づける取組みとしての日頃の努力はとも素晴らしい人です。現場における実践はもちろん、知識としての学びを継続できる意識と継続性、社会福祉士を活かすための社会的取り組みとしての成年後見の活動など、これまでの社会福祉士会における活動（委員や理事などの役職）など、専門職としての力量を遺憾なく発揮しています。これからより若い人が活躍できる魅力ある職能団体を目指し、また加入率アップを図る上でも、時代の責任を担う北村さんのリーダーシップに期待をしておりますので推薦をさせていただきます。			
推薦者 2	川田 哲也	会員番号	5013	道北 地区支部
推薦理由	この度の北海道理事の候補者について、道北地区支部の北村満広さんを推薦いたします。理由については、現在北海道理事という立場で、社会福祉士実習指導者研修の担当理事やばあとなあ会員としても、積極的に貢献されており地区支部においてもリーダーシップを発揮されているところです。この度の改選においても、かならず北海道社会福祉士会のために活躍していただけると確信しております。			
推薦者 3	間所 美幸	会員番号	26631	道北 地区支部
推薦理由	北村満広さんは温厚で世話好きな人柄なため、職場はもちろん地域でも人望が厚く、頼りになる存在です。また、日々の多忙な業務をこなしながら大学院でさらに学びを深めたり、成年後見人として最期の時まで本人らしい生活を送れるように、とことん本人に寄り添った支援を行ったり、社会福祉士会の実習指導委員会委員長として新カリキュラムに向けたプログラムの作成について研修会を多数企画するなど、後輩の育成にも熱心に取り組まれています。北村さんの何事にも真摯に取り組む姿勢と行動力は、めまぐるしく変化する社会情勢の中、これからの社会福祉士会を支え、さらに盛り上げていくために欠かすことができないと思います。北村さんの実践を間近で見てきた者として、北海道社会福祉士会の会員理事に推薦いたします。			